

令和2年度  
6月号

## わたづ便り

渡津地域コミュニ  
ティ交流セン  
ター発行

TEL52-2569

センターの  
利用について渡津の世帯/人口 4月末日現在(比3月) ☆世帯数 1075戸(+29)  
★人口数 1984人(+31) 男 993人(+21人)、女 991人(+10)

5月14日に島根県は新型コロナウイルスの緊急事態宣言が解除されました。これに伴い、市内地域コミュニティ交流センターは、4月20日から実質休館措置を取っていましたが、このほど以下のとおり、条件付きで再開することになりました。

- ① 地域（渡津）住民の団体であること。
- ② ホールで20人以下、それ以外では10人以下の使用であること。
- ③ 食事を伴わないこと。
- ④ 参加者全員が「健康観察表」に記入すること。

適用期間は、5月18日（月）～5月31日（日）です。

6月1日以降については、今後の状況を見ながら、28日頃連絡がある予定です。

## コミュニティ協議会総会(書面議決)終わる！

今年度のわたづコミュニティ協議会の総会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止という観点から、書面議決で実施しました。

各団体や各地区から選出された28名の評議員の皆さんに資料を送付して、書面で承認の可否をいただきました。その結果、すべての議案（①コミュニティ協議会等の令和元年度活動記録 ②令和元年度会計決算・令和2年度予算（案） ③各専門部「令和元年度活動報告」・「令和2年度活動方針（案）」）において、（賛成28、反対0、無効0）で、可決されました。

緊急事態宣言が解除されたものの、先行き不透明な中で不安もありますが、できることから着手していきます。地域の皆さんのご支援、ご協力よろしくをお願いします。

ありがとうございました

センター近くにお住いの森田さんをはじめ、地域の有志の方が、花壇の草取りや苗植え、植栽の剪定をしてくださいました。完全再開の際には、利用者の方々に気持ちよく当センターを利用していただけたらと思います。ありがとうございました。



## 排水設備の整備 ～防災・安全部～

一般財団法人 自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業として、毎年コミュニティ助成事業を展開しております。

当協議会の防災・安全部は、その中の「地域防災組織育成助成事業」に応募し、水害を防ぐために必要な設備の整備についての計画を提出して採択されました。

このほど、冠水したり、地面から水が噴き出したりした際に、排水するために必要な設備として（水中ポンプ2基、エンジンポンプ2基、発電機2基、コードリール2台、ホース4本）をいただきました。これらは総額200万円相当で、協議会独自では簡単に購入できないものです。

佐々木防災・安全部長は、これらの設備を当センターに常備できることに感謝すると共に、これを機会に渡津地区の安全安心な町づくりを推進していく気持ちを新たにすると話しておられました。

### お知らせ

テレビ等でも頻繁に取り上げられている「特別定額給付金」についての文書が、各家庭に届いていると思います。

申請に必要な書類のコピーは、当センターで無償対応ができますので、必要な方はお申し付けください。



### 渡津地区民生委員・児童委員

渡津地区の民生委員・児童委員さんは、以下の方々です。

- 長田地区 今田一宏さん
- 大元地区 寺本 仁さん
- 塩田地区 室田 洋さん
- 岩貝地区 梅田賀千さん
- 嘉戸・嘉戸団地地区 仲麻武子さん
- 主任児童委員 藤田久美子さん

地域住民



見守り・声かけ



医療・介護の悩み  
生活上の心配ごと等  
(失業・経済的困窮)

相談

支援

児童に関することを専門的に担当

民生委員・児童委員

行政・専門機関等



つなぐ

